

保健室通信 第1号

令和元年6月24日
高森高等学校 保健室

新年度が始まり、早3か月が経とうとしています。今年度入学した子ども達も、進級した子ども達も、新しい環境にだいぶ慣れてきたように感じております。

さて、今年度、保護者向けの保健だよりとして「保健室通信」を不定期ではありますが発行させていただきます。ぜひご覧いただけたらと思っております。

性教育講演会が行われます。

例年、本校での性教育講演会は11月に実施されていましたが、今年度は7月に実施いたします。

講師の先生には、性感染症の予防を中心に、命の大切さについてのお話をさせていただきます。これから子ども達がどのように行動選択していけばいいかを考えるヒントになることでしょうか。保護者の皆様も是非ご参加ください。

講師：阿蘇保健所 保健師 福田 奏江 氏
古林 愛莉 氏

「性感染症、正しく知って行動しよう！（仮）」

日時：7月18日（木）

午後2時15分～3時15分

場所：本校多目的ホール、音楽室



性感染症の予防について学びます。

エイズや性感染症の蔓延が社会問題になっています。特に梅毒の報告件数については、この数年で全国的に急増しており、熊本県も例外ではありません。

将来、自分やパートナーを望まない妊娠や性感染症から守るために、全体への講義や男女別のグループワークを通して、性感染症防止のための正しい知識や、パートナーとの関わり方について学びます。



性の多様性について学びます。

近年、「LGBT」（男女の同性愛者、両性愛者、心身の性別が一致していない人達をまとめてLGBTと呼びます）など性の多様性についての理解が世界的に広まりつつあります。

性の多様性について正しい知識を持ち、他者を理解することの大切さを子ども達に学んでもらえたらと思っています。

LGBTのシンボルの「レインボーフラッグ」です。上から、赤、橙、黄、緑、藍、紫の6色でできています。

